

羽ばたけ!羽島っ子 6月号

いちき串木野市立羽島小学校
公式ブログ好評配信中 <http://hashima.synapse.blog.jp/hashimasyo>

貯心

校長 西村 喜一



中学生の頃購入したPC

子供の頃にお年玉をもらうと「はい、これは預かるね」なんて言われ、いつも母親に持っていかれていた気がします。ただ、中学生の時に、「パソコンが欲しい」と親に相談するとそのお年玉をしっかりと貯金してくれていて、そのお金でパソコンが買えた時には、とても感謝しました。貯めるってとても大事だなと思った記憶があります。でも、その頃の落とし玉は、毎年せいぜい1万円程度。数年分貯めても、絶対に足りなかったはずなのです。後で、パソコンが買えたのは、貯金以外にも祖母の力があつたということを知り、さらに感謝しました。

日本は、バブル崩壊以前、貯蓄が世界でトップクラスだったようですが、今では50位以内にも入っていないそうです。財布のひもが緩んだわけではなく、バブル崩壊後の長い不況によって、貯蓄に回す余裕がないというのが理由だそうです。そんな中、最近では、値上がりが大きな話題になっています。そもそも日本は20年以上前から、物価も給料も他の先進国に比べ、全然伸びていないようで、今は「安い国ニッポン」などと言われているそうです。値上がりは、家計を直撃します。子供の学費や老後のことなどを考えるとしっかり貯めなくてはと思うのですが、難しい状況ですね。

この「貯める」という行為、元来日本人の気質に合っているようで、欧米では自由にできるお金ができたなら投資に回すのが一般的な考え方なのですが、日本では、貯める人が多いようです。確かに、日本では、ポイントカードなどが多い気がします。そんな私も、電子決済などで貯まったポイントを見ると、ちょっと嬉しくなります。この前もそのポイントで新しい炊飯器を買いました。

さて、今月の初めから、ボランティア手帳の取組を始めました。毎朝のボランティアの時間に、委員会の子供たちと、約50冊の手帳をみんなで手分けして製本しました。そして、朝の会の時間に、6名の委員の子供たちがそれぞれの学年に分かれて、ボランティア手帳の目的やその使い方などについて説明し、一人一人に手渡しました。



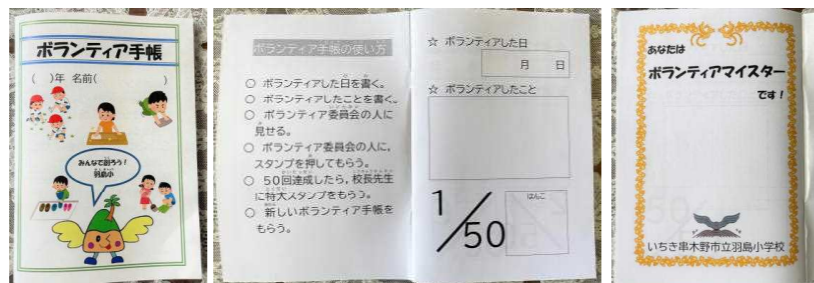
ボランティア手帳の製本

ボランティア手帳の配布

ボランティア手帳の使い方は、まず、ボランティアした日付としたことを記入し、ボランティア委員が確認してスタンプを押します。50回達成したら、私が特大スタンプを押して「ボランティアマイスター」に認定します。認定された児童は、その月の全校朝会で紹介する予定です。そして、さらに新しいボランティア手帳をもらい、次は100回を目指します。このようにして、ボランティアを積極的に実践できるようにしていくことが目的です。また、いろいろなことがボランティアになるんだということを、実感してもらうのもねらいです。

毎日、たくさんの子供たちが、ボランティア手帳を片手に、委員会の児童にスタンプをもらいに行っています。ボランティア手帳をもって歩いてた子に中を見せてもらったら、すでに10個もスタンプをもらっていました。「草取りをした」「靴を並べた」「椅子を入れた」などいろいろなボランティアをしていました。スタンプが貯まっていくのがうれしいようで、「こんなに貯まりました」と見せてくれる子もいます。

私は、このボランティア手帳にみんなの「美しい心」がどんどん貯まっていると思っています。名付けて「貯心」です。みんなのたくさんの「貯心」で、本校スローガン「みんなで創る羽島小」という目的を達成できればと期待しています。



水泳学習

6月上旬から水泳の学習が始まりました。雨の日が多くまだ肌寒いですが、みんな頑張っています。自分たちの目標に向かって、とても楽しそうに泳いだり潜ったりしています。



親子読書会



6月8日、親子読書会の発会式が行われました。会則や本年度の役員、年間計画等の共通理解を図りました。今後予定されている読書月間や読書祭り、親子読書会活動など子供たちもとても楽しみにしています。親子読書会のメンバーの皆様どうぞよろしくお願い致します。

米作り・サツマイモ植え

6月11日に、3～6年生が、総合的な学習の時間で、田植えをしました。今年度も、萩元の有村育雄さんに指導をしていただきながら、自分たちで蒔いた種籾から発芽した苗を植えました。11月に収穫し、12月に餅つきを行う予定です。

2年生は、地域の高齢者クラブの方々にご協力をいただきながら、畑にサツマイモの苗を植えました。順調に育てば、11月ごろに収穫できそうです。地域の方々を支えていただきながら、素晴らしい体験ができています。



校内読書週間

6月20日から24日の1週間は校内読書週間ということで職員や地域ボランティアによる読み聞かせ、図書委員会による本の紹介や読書クイズ、親子読書会等が行われ、本に親しむ週間となりました。



学校保健委員会・家庭教育学級開講式

6月8日に、学校保健委員会に市役所健康増進課の重信先生、家庭教育学級に社会教育課の本車田先生に来ていただきました。重信先生の講話では、「子供のむし歯をなくそう。減らそう。」について話をいただきました。歯と口の健康や家庭教育についてとても勉強になりました。



7月

5日(火) 水泳授業参観・学級PTA 9日(土) 引き渡し訓練
30日(土)・31日(日) サマーキャンプいきりしま